

青年協ニュース

全国の取組みやチラシ・ニュース等をお寄せください！

日本医労連 FAX: 03 - 3875 - 6270 email: n-ootani@irouren.or.jp

- * このニュースは各県と各県青年部の代表（分かる範囲で）に送ります。
メール配信や会議での配布など、多くの青年に渡るようご協力ください。

沖縄平和ツアーに参加して 戦争は終わっていない

6 / 19 ~ 21 の3日間で開催された「第14回平和ツアーin 沖縄」に全国から57名が台風6号と共に参加し、今も残る沖縄戦跡の数々を見学してきました。

僕自身、今回初めて参加させていただきました。沖縄の戦跡をいろいろと周ることができたなかで、壕（米軍の攻撃か身を守るため、日本兵や住民が生活していた鍾乳洞の一つ。負傷した兵士のための病院も置かれた）の中に入ったことや、ひめゆり平和祈念資料館で、ひめゆりの生存者の方に当時の様子を目の前でお話ししていただいたことで、沖縄戦争の歴史について学ぶことができました。また、移動中のバスの車窓から見える米軍施設の数々や、辺野古沿岸への米軍基地建設を阻止するため、住民のみなさんが海岸にフェンスを立てたり、座り込みを続けられているという現状に、沖縄の戦争は決して終わったわけではないんだと感じています。このツアーで体験できたことをたくさんの人たちに伝えていかないと…。企画・運営に関わってこられた沖縄医労連・日本医労連のみなさん、どうもありがとうございました。民族芸能を観ながらの夕食交流会も楽しかったです (^_^) v Peace! (日本医労連青年委員・田中大介さん 国共病組大手前支部)



派兵ではなく、いのちと医療を守るイラク人道支援募金

「賃金の1時間分・コーヒー1杯分のカンパ」の取組みは8月末が締切です

イラクの人々は戦争によって人も町も大打撃を受け、怪我や米軍が使用する劣化ウラン弾による被爆に苦しんでいます。しかし薬や輸血・点滴などの医療設備が決定的に不足し、十分な医療が受けられず、多くの犠牲者が出ています。この募金は、現地で医療支援に取り組んでいるNGOなどの協力を得て、「医療品」「医療器具」「病院の修復」「医療活動援助」に充てられます。詳細は日本医労連発第113号（04年5月13日付）をご覧ください。

呼びかけ人 日本生協連医療部会運営委員長、全国保険医団体連合会、新日本医師協会、全日本民主医療機関連合会、全労連、安保破棄中央実行委員会、新日本婦人の会、日本平和委員会の各代表者
共通募金窓口 りそな銀行本郷支店 普通預金 1329985
全日本民主医療機関連合会 代表者 長瀬文雄

ブロック越えて交流 関西から中国ブロックアクトに参加

先日、岡山の方から「中国ブロックアクトにおいでよ」って誘われて、他のブロックに行くなんて考えてなかったけど、これはいい機会だと思って大阪から一般参加者として参加させてもらいました。

仲間作りゲームから始まり、自分の仲間（職種・干支・誕生日・血液型・携帯メーカーなど）を探しながら走り回りました。ここで、色んな仲間がいるんだと実感。夕食交流会では班対抗でお絵かきゲームでドラえもんや小泉首相の絵を描いたり、お茶利き・水利きクイズでは5種類のお茶や水の銘柄を当てるという無理難題...をソムリエになった気分で鑑定！結果は惨敗（T^T）クイズ大会では最低賃金の全国平均値は？といったものやご当地クイズ、新幹線の車内販売の値段などで、全問正解（^-^）v 岡山県医労連書記長・川谷様のおかげですが f(^_^) ここでぐっと、班の交流を深めました。翌日は宮島の散策オリエンテーリングで歴史を知る企画ということで厳島神社の鳥居を見て感動し、揚げたもみじ饅頭を頂いてお腹も幸せ。

2日間無邪気に楽しんで中国ブロックの元気を分けてもらいました。大阪や関西で参考になるって思ったこといっぱいありました。「いいものはどんどん真似していいからね」って言われて他ブロックとの交流の面白さも実感できました。今回こういった機会をもてて、とても勉強になり、また交流の輪も広がりました。9班のみんな～見てる～？楽しかった！！中国ブロックの皆様ありがとう！実行委員の皆様おつかれさまでした。

(大阪医労連青年部部长・今井紘子さん 東大阪医療生協労組)



「被災60周年国際署名」 全労連青年部 PEACE WIND

各地で平和行進等に取り組まれていることと思います。5月～8月は、全労連青年部の年間を通した平和の取組み「Peace Wind」の集中月間です。各組織とも積極的に県労連や地域労連に結集しましょう。

日本医労連青年協議会では「被災60周年国際署名・宣伝行動」を呼びかけています。この署名については、すでに日本医労連としても呼びかけを行っていますが、「Peace Wind」の今月間用に全労連青年部で独自に署名用紙（裏面はチラシ）を作成しましたので、再度、日本医労連青年協としても取り組みを呼びかけています。平和行進、学習会、ピースライダー、自治体要請等とあわせて取り組みましょう。最低でも期間中に一度の宣伝・署名に取り組みましょう。詳細は日本医労連発119号（04年6月16日付）をご覧ください。

署名用紙は、すでに各全国組合本部と都道府県医労連にお送りしています。

1. 署名集約目標 1万筆
2. 署名集約期限 8月27日(金)必着
3. 送付先 〒110-0013 東京都台東区入谷1-9-5 日本医労連青年協議会事務局
(☎ :03-3875-5871 担当:大谷・井上)



* 日本医労連第54回定期大会(04年7月22～24日)で、青年協議会財政活動で真珠アクセサリーのあっせんと、学習交流集会の写真とグループワークで作成したニュース・壁新聞の展示を行います。ご協力をお願いします！

青年学習交流集会分科会 ケーススタディーの回答は次号以降で紹介します